

開催概要

日時・会場：令和7年7～9月(1～2日間) ミルハス中ホール(予定)
参加対象者：本市および周辺市の高校生・教員・保護者

事業内容案

【企業の講演】：会場A(中ホール)

- ・洋上風力発電事業者やメンテナンス事業者が事業内容や採用条件などをプレゼン



✓ 再生可能エネルギーと関連産業への理解を深めてもらう

【ブース出展】：会場B(多目的ホール)

- ・地元人材を求める企業のブースを設置
- ・ブース展示企業は、風力発電事業者やメンテナンス事業者、電気工事業者等を想定

✓ 各企業の理解促進と交流機会の創出

【現地見学会の実施】(市内)

- ・1コース約2時間程度を想定
- ・会場からバスを運行し洋上風力発電やバイオマス発電などを見学



✓ 実際の現場見学により、再エネをより具体的にイメージ

【期待される事業効果】

- ◆ 高校生、保護者、教員の再生可能エネルギーと関連産業への理解促進
- ◆ 高校生の地元定着と関連産業への就職促進
- ◆ 市民のシビックプライドの醸成

企業からの要望

- ・地元人材の確保に苦慮しているため、PRできる機会を設けてほしい。(丸紅洋上風力開発等)
 - ・ブース出展料についても対応可能。(コナテッド・リニューアブルエナジー等)
 - ・会社の知名度を上げる機会がほしい。(ベスト・オブ・ジャパン等)
- ✓ 企業側もPRする機会を求めている
- ✓ ブース出展料の徴収による事業費の圧縮を実現

参加意向アンケートの結果

- ・本市および周辺市の学校23校にアンケート調査を実施したところ、10校から478名の参加意向が確認された。

【参加意向があった学校】

秋田工業、新屋高、秋田商業、御所野学院、秋田令和、国学館
秋田高専、男鹿工、秋田西、大曲工業

✓ 高校側にもニーズがあることを確認

有識者からの意見

第2回再エネ推進検討委員会における 景山副委員長のご意見

- ・「高校生」を対象に理解を促進する取組も必要と考える。
- ・生徒の進路選択には「教員」「保護者」の理解も重要である。